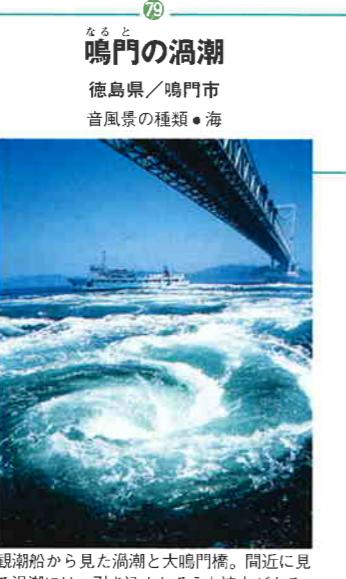


四国



観潮船から見た渦潮と大鳴門橋。間近に見る渦潮には、引き込まれそうな迫力がある

鳴門海峡では、潮の干満によって大小無数の渦が生じ、春と秋の大潮時に最大となる。竜巻のような大きな轟音をたて、交錯しながら流れいくさまは壯觀である。

- よく聞ける時期／春と秋の大潮時期
- よく聞けるところ／観潮船に乗れば、間近で見て聞くことができる
- 問い合わせ先／
鳴門市経済部商工観光課☎088(684)1157
鳴門市観光情報センター☎088(686)0743



「女おどり」は華麗でしなやか
阿波踊りで三味線が奏でる音を「ぞめき」と呼ぶ。毎年8月の阿波踊りが近づくと、街角から「ぞめき」の練習音が聞こえ、阿波の地に夏の到来を告げる。

- よく聞ける時期／7月から8月中旬
- よく聞けるところ／徳島市内中心部の公園、広場など各所
- 問い合わせ先／徳島市観光課☎088(621)5232



太平洋の荒波が岩礁に砕け散る
室戸岬に押し寄せる波の音が、ときに大きく、ときにはかすかに、御厨人窟では、海底から聞こえてくるような地響きにも似た音内に響く。1200年前、弘法大師が厳しい修行をした当時の様子が偲ばれる。

- よく聞ける時期／1年を通して。とくに波の高いとき
- よく聞けるところ／洞窟の中
- 問い合わせ先／
室戸市商工観光課☎0887(22)5134

九州・沖縄



男たちのかけ声が博多の町を盛り上げる

祇園山笠は、7月1日に始まり、10日の「流れ昇き」を経て15日の「追い山笠」で最高潮となる。「オイサッオイサッ」の舁き手のかけ声と勢い水の水しぶき、博多手一本、博多祝い唄などが一体となった博多の夏の風物詩。

- よく聞ける時期／「追い山ならし」は7月12日15時59分から、「集団山見せ」は7月13日15時30分から、「追い山笠」は7月15日4時59分から
- よく聞けるところ／「追い山ならし」と「追い山笠」は櫛田神社、「集団山見せ」は福岡市役所・地下鉄中洲川端駅周辺
- 問い合わせ先／福岡市環境局総務部環境啓発課企画係☎092(733)5381

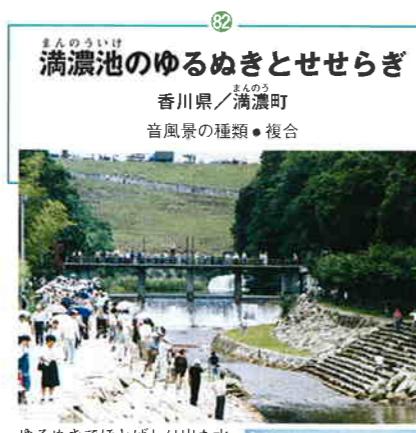


お遍路さんは全国各地から集まる

大窪寺は、四国霊場第88番札所。心願成就を願って出かけた四国遍路の旅を締めくくる大窪寺の鐘とお遍路さんの鈴の音が、四季折々の景観のなかで響きわたる。

- よく聞ける時期／1年をとおして。とくにお遍路さんが多い春と秋
- よく聞けるところ／大窪寺境内とその周辺
- 問い合わせ先／さぬき市建設部商工観光課☎087(894)1114

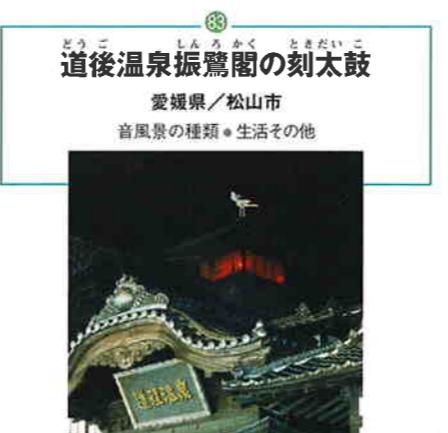
山門の鐘の音は、四国遍路最後の響きだ



ゆるぬきでほとばしり出た水の流れは、堤防下ではせせらぎとなる

満濃池のゆるぬきとは、毎年6月中旬、田植えを前に池の「ゆる」と呼ばれる灌漑用のため池（取水栓）を抜く豊作祈願の儀式。勢いよく放出される水音は、豊作を祈る人々の心に響きわたる。

- よく聞ける時期／毎年6月13日から1週間くらい
- よく聞けるところ／満濃池堤防下の「ほたる見公園」
- 問い合わせ先／
満濃町企画観光課☎0877(73)0106
【平成18年3月20日より、まんのう町産業経済課☎0877(73)0105】



道後温泉本館の振鷺閣の太鼓の音。毎日、6時、正午、18時に打ち鳴らされ、とくに、6時の太鼓の音は道後温泉本館の開館を知らせ、湯の街に一日の始まりを告げている。

- よく聞ける時期／1年をとおして。とくに空気の乾いている秋から冬
- よく聞けるところ／道後温泉本館付近
- 問い合わせ先／
松山市環境指導課☎089(948)6442



日本最古といわれる鐘は、国宝にも指定されている

天智天皇の創建と伝えられる観世音寺の、日本最古の鐘の音。毎月18日の13時と大晦日の夜、歴史を刻む太宰府の街に響きわたる。

- よく聞ける時期／毎月18日の13時と、大晦日の除夜の鐘（鐘の保護のため自由につくことはできない）
- よく聞けるところ／観世音寺の境内
- 問い合わせ先／太宰府市市民部環境課生活環境係☎092(921)2121



関門橋の下を大小の船が行き交う

海峡のいちばん狭いところは、「早瀬の瀬戸」と呼ばれ、幅わずか700m。潮流が激しく、大小の船が行き交う難所。壇ノ浦の合戦、武蔵と小次郎の巖流島の決闘など、歴史とロマンを彷彿とさせる。

- よく聞ける時期／1年をとおして。とくに春秋の大潮のころ
- よく聞けるところ／門司側：
もじ公園観潮テラスと観潮遊歩道周辺
下関側：みもすそ川公園、関門海峡早瀬信号所、阿弥陀寺町市民コミュニティ一広場と阿弥陀寺公園
- 問い合わせ先／北九州市環境局環境監視部環境保全課大気騒音係☎093(582)2290
下関市環境政策課管理係☎0932(52)7115



曳子のかけ声と鉦や太鼓の音のなか、勇壮華麗な曳山の車輪がきしむ

唐津くんちは、唐津神社の伝統的な秋祭り。唐津くんちの最大の呼びものは14台の曳山行列で、車輪のきしむ音とともに鉦や笛、太鼓の音、そして各ヤマごとに微妙に異なるお囃子が聞こえる。唐津神社前に並んだ曳山

- よく聞ける時期／10月1日から10月末日の夜（街角での練習風景）、11月2日（宵やま）から11月4日（くんち当日）
- よく聞けるところ／市内
- 問い合わせ先／
唐津市商工観光部観光課☎0955(72)9127